

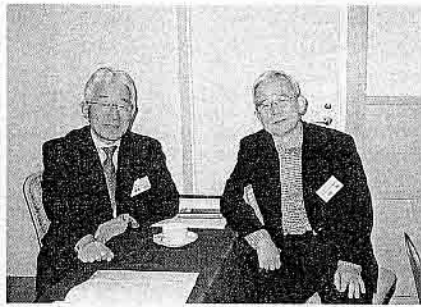
# 形状記憶合金協会 福井でシンポジウム開催

新しい用途開発を促すSMAシンポジウム

## 約50人が参加、盛況

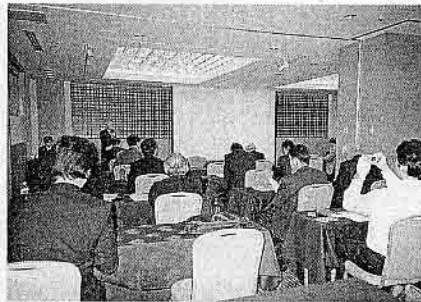
### 今後の展望 宮崎教授が基調講演

（一部既報）形状記憶合金協会（会長山内清氏）東北大学先進理工学研究所教授、事務局（幹）ハイテックス設計部内、横浜市保土ヶ谷区狩場町1-9）は、平成20年11月27日・28日の2日間、J.R.福井駅前（ユアーズホテル・フクイ）で、先進機能材料・先進生体材料としての形状記憶合金の新しい用途開発を促すSMAシン



会場での形状記憶合金協会首脳・山内会長(右)と大方事務局長

（一部既報）形状記憶合金協会（会長山内清氏）東北大学先進理工学研究所教授、事務局（幹）ハイテックス設計部内、横浜市保土ヶ谷区狩場町1-9）は、平成20年11月27日・28日の2日間、J.R.福井駅前（ユアーズホテル・フクイ）で、先進機能材料・先進生体材料としての形状記憶合金の新しい用途開発を促すSMAシン

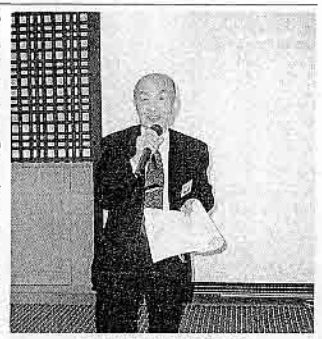


形状記憶合金シンポジウム（ユアーズホテル・フクイ）

ポジウムを盛況に開催した。〈開催の趣旨〉温めれば動き、引れば縮む、ゴムのように伸びる形状記憶合金・超弾性合金。かつての夢の新材料は、今ではすっかり産業界に溶け込み、誰でも何処でも手にできる馴染みの機能材として定着している。当SMAは、198

0年、前身の形状記憶合金開発組合の発足以来、形状記憶合金の普及啓蒙を目的とした研究会、講習会を例年開催してきた。また、平成19年にはこれに加え、2月にこれまでの開発事例の研究報告シンポジウムを主催、12月には形状記憶合金国際会議「SMA2007」で国内応用製品の事例報告と大展示を行い、内外から高い評価と関心を博した。今回は、前年の実績を踏まえ、新たな用途開発を促すSMAシンポジウムを開催した。初日（11月27日）の講習会は午後12時30分、総合司会である住友金属工業㈱中畑拓治氏の開会の辞ではじめられ、最初に形状記憶合金協会会長山内清氏（東北大学教授）から今回の講

演会開催に当たって準備をすめられた大方事務局長（幹）ハイテックス、同加藤勉氏、石井崇氏（相互発條）をはじめ関係者の方々に対するお礼の言葉を併せて「この度のSMAの新しい用途開発を目指した産官学研究者の相互交流。福井での開催には拘りがある。福井はメカニクスの町、国内の殆どを生産し世界をリードしている。そのフレームへのいち早い実用化と今日までの変わらぬ愛顧は、SMA主催を引き寄せるに十分であった。更に、今回の成功を次へつなげ本シンポジウムを定着させたいと念じている」との挨拶があ



全体質疑の清水顧問



司会の住友金属・中畑拓治氏



今後の展望で基調講演の筑波大・宮崎教授



熱心に耳を傾ける出席者

▼会場：ユアーズホテル・フクイ（福井市中央1-4-8）  
▼主催：形状記憶合金協会（SMA）  
▼共催：日本機械学会、日本金属学会（座長、講師他、氏名敬称略）  
【11月27日】〈12:30~17:55〉  
総合司会：鈴木昭弘  
▼シンポジウム開催挨拶：ASMA会長 山内清  
【座長：土屋浩一】  
【基調講演】  
SMAの工業化技術と今後の展望 筑波大 宮崎修  
▼Fe-Mn-Si基形状記憶合金のAl添加による高延性化とそのメカニズム 芝浦工大 小山元道  
▼hcp安定化元素を添加したCo-Al基合金の高温形状記憶特性 東北大 安藤佳祐  
▼鉄系形状記憶合金の用途・対地震用制振技術の開発と課題 物・材機構 澤口孝宏  
▼AlTi系生体用超弾性合金の開発 東工大 細田秀樹  
▼TiNi系形状記憶合金

- ▼Ti-Ni超弾性合金のブドウ我作業補助具および懸垂予防サポーターへの応用 長野高専 北村一浩
- ▼形状記憶合金のオート作業者の応用例」Smart Products」
- ▼SMA薄帯板素子の回駆動特性 愛知工大 大戸伏善昭
- ▼医療用Ni-Ti合金における介入物の現状と課題」古河テクノマテリアル 垣生哲史
- ▼脳ベラムSMAの力学特性 愛知工大 戸伏善昭
- ▼放射線を利用した形状記憶合金中のマルチサイト変態の解析」東北大 鈴木茂
- ▼超弾性合金を用いた眼鏡フレーム及び接合技術」増水眼鏡 村田和男
- ▼全体質疑 ASMA顧問 清水謙一
- ▼閉会の挨拶 ASMA事務局長 大方二三